

「CES® 2026」で「AFEELA Prototype 2026」を世界初公開 —Mobility as a Creative Entertainment Space のビジョンのもと、 「AFEELA 1」の最新状況やパートナーコラボレーションも紹介—

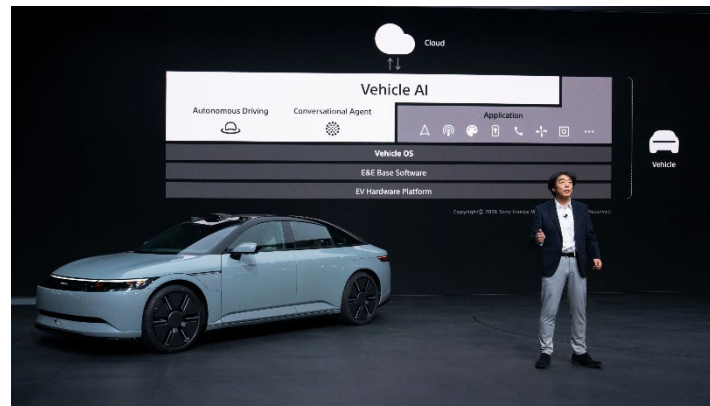
ソニー・ホンダモビリティ株式会社は、米国ネバダ州ラスベガスで2026年1月6日（火）から開催される「CES 2026」に先立ち、現地時間1月5日（月）にプレスカンファレンスを開催しました。本カンファレンスでは、「Mobility as a Creative Entertainment Space」をテーマに、当社が掲げるテクノロジービジョンを改めて示すとともに、最初のモデル「AFEELA 1」のPre-Productionモデル（先行量産車）を展示し、今年予定している米国での納車にむけた最新状況や、パートナーとのコラボレーションを紹介しました。加えて、新たなプロトタイプ「AFEELA Prototype 2026」を世界初公開しました。このプロトタイプをベースとしたモデルを、2028年以降に米国で発売する予定です。

プレスカンファレンスで発表した主な内容は以下の通りです。

- 第1弾モデル「AFEELA 1」の米国カリフォルニア州での納車を2026年内に開始予定
- 米国カリフォルニア州に続き、2027年にアリゾナ州でもAFEELAの展開を計画
- プロトタイプ「AFEELA Prototype 2026」を世界初公開。これをベースとして開発するモデルを、2028年以降に米国で発売予定
- 将来技術として、AFEELAの次世代E&Eアーキテクチャーに、Qualcomm Technologies社の最先端プラットフォーム「Snapdragon Digital Chassis」のソリューションを採用予定
- 社外クリエイターの方々にAFEELAの車内エンタテインメント用コンテンツの開発情報を公開する「AFEELA 共創プログラム」を展開
- トークンによるインセンティブモデルを活用した、オンチェーン型のオープンなモビリティサービスプラットフォームを新たに構築



左：AFEELA 1 / 右：AFEELA Prototype 2026



代表取締役 社長 兼 COO 川西 泉

■発表内容の概要

1. ソニー・ホンダモビリティの掲げるビジョンとテクノロジー

・モビリティを「Creative Entertainment Space」へと進化させることをビジョンに掲げ、Vehicle AI を活用した新たな移動体験を提案していきます。これにより、クルマは運転主体から、ユーザーの好みや感情を理解し、移動中の時間や空間の価値を最大化する存在へと変化していきます。

・運転支援領域では、先進運転支援システム（ADAS）「AFEELA Intelligent Drive」の技術を継続的に強化し、VLM（Vision Language Model）を統合した End to End（エンド・ツー・エンド）型 AI モデルへの進化を図ります。出発地から目的地まで、レベル 2+の運転支援を皮切りに、将来的にはレベル 4 相当の技術を目指すことで、車内を運転から解放されてエンタテインメントを楽しむ自由な空間へと進化させていきます。

・対話型パーソナルエージェント「AFEELA Personal Agent」では、Microsoft 社の「Azure OpenAI」を活用することで個々人に最適化された自然対話を実現し、人とモビリティの関係をよりパーソナルなものへと導きます。

・これらの実現にむけて、AFEELA の次世代 E&E アーキテクチャーに、Qualcomm Technologies 社の自動車向けプラットフォーム「Snapdragon Digital Chassis」のソリューションを採用します。将来を見据えて最先端のプラットフォームを採用していくことで、AI を中心とした未来のモビリティ体験の創造を追求していきます。

・社外のクリエイターの方々と共にモビリティの可能性を拡張していく取り組みとして、「AFEELA 共創プログラム」を展開し、車内のテーマやアプリなど、車内エンタテインメントの開発に必要な情報を公開していきます。また、移動体験に変革をもたらす新しい車内アプリケーションや、AFEELA と連携する外部サービスを構築できるよう、クラウド API の公開や IVI（車載インフォテインメント）上の Android アプリケーションの開発環境の整備も進めていきます。

・よりオープンな共創を加速するため、クリプト技術に基づく、トークンによるインセンティブモデルを活用した、オンチェーン型のモビリティサービスプラットフォームも構築していきます。「X-to-Earn」をコンセプトに、モビリティサービスの「アイデア着想」「開発」「利用・評価」の 3 つのサイクルからなるエコシステムを目指しており、当社以外の自動車メーカーやサービスプロバイダーにも開放していく予定です。

2. 今年米国で納車を迎える AFEELA 1 の最新状況

- ・ 2025 年 1 月よりカリフォルニア州で AFEELA 1 の予約受付を開始し、商業施設等でショールーム「AFEELA Studio」の開設を進めるとともに、各所で車両展示イベントを展開してきました。この 1 年間で延べ 10 万人以上のお客様をお迎えし、累計 2 万 4,000 回以上の車内デモを実施しています。
- ・ 2025 年秋には、製造委託先である Honda の米国オハイオ州の工場の生産ラインで試作を実施し、その先行量産車を CES2026 の会場で展示しています。
- ・ 今春にはカリフォルニア州トーランスとフリーモントに、AFEELA のブランド体験を提供する、ショールーム機能と納車機能を併せ持った拠点「AFEELA Studio and Delivery Hub」を開設。早期予約者を対象とした体験型イベント「AFEELA Advanced Access」を段階的に展開し、その中で、今年後半には試乗体験も提供予定です。
- ・ 2027 年には米国アリゾナ州でも AFEELA 1 の販売を開始する計画です。また日本においても、2027 年前半に納車開始を予定しています。



Sony Honda Mobility of America Inc. シニアディレクター J Thongnop

3. 世界初公開した AFEELA Prototype 2026

AFEELA Prototype 2026 は、AFEELA 1 のコンセプトを踏襲しながら空間の自由度を高め、より多くのお客様に喜んでいただけることを目指したプロトタイプです。このプロトタイプをベースとした新型モデルを、2028 年以降を目途に米国市場のお客様にお届けすることを目指します。



代表取締役 会長 兼 CEO 水野 泰秀



AFEELA Prototype 2026

■プレスカンファレンス登壇者

ソニー・ホンダモビリティ株式会社

代表取締役 会長 兼 CEO 水野 泰秀

代表取締役 社長 兼 COO 川西 泉

Sony Honda Mobility of America Inc.

マーケティング部門 シニアディレクター J Thongnop

ゲスト登壇者（登壇順）

Nakul Duggal（EVP and Group GM, Automotive, Industrial and Embedded IoT, and Robotics, Qualcomm Technologies, Inc.）

Eric Lempel（SVP, Business and Product, Sony Interactive Entertainment）

TOMOKO IDA（音楽プロデューサー）

■AFEELA 1 について

AFEELA 1 は、先進のソフトウェアと高性能なハードウェアとの融合がもたらすモビリティの智能化により、人とクルマとのインタラクティブな関係性を追求しています。運転負荷軽減と安心・安全な移動体験を提供する先進運転支援システム（ADAS）や、モビリティとのコミュニケーションを可能にする対話型パーソナルエージェントを搭載し、室内には多彩なアプリやエンタテインメントコンテンツを楽しむ独自のサウンドシステムとディスプレイを配置。ドライバーとの一体感を追求して設計されており、軽快かつ安定感のある操縦性を実現し、上質な乗り心地を乗る人すべてに提供します。



AFEELA 1（全3色）

<AFEELAについて>

ソニー・ホンダモビリティが考えるモビリティ体験の中心に存在する“FEEL”を表した「AFEELA」は、人が、モビリティを“知性を持つ存在”として「感じる」こと、また、モビリティがセンシングとネットワークに代表される先進技術を用いて、人と社会を「感じる」こと、というインタラクティブな関係性を表現しています。AFEELA として初めて発売するモデル AFEELA 1 は、米国カリフォルニア州にて 2026 年に納車開始を予定しています。

<ソニー・ホンダモビリティ株式会社について>

ソニー・ホンダモビリティ株式会社 (SHM) は、ソニーグループ株式会社と本田技研工業株式会社が 2022 年に設立したモビリティテックカンパニーとして、「多様な知で革新を追求し、人を動かす。」をパーパスに掲げ、モビリティ業界のイノベーションをリードすることを目指しています。両社の技術、知見や開発力を融合し、様々なパートナーやクリエイターとともに高付加価値モビリティの開発・販売およびモビリティ向けサービスを提供します。2023 年に人とモビリティの新しい関係を提案するブランド「AFEELA」を発表し、2025 年から初のモデル「AFEELA 1」の予約を米国カリフォルニア州で開始しました。詳しくはホームページ (<https://www.shm-afeela.com>) や [Instagram](#), [YouTube](#), [X](#), [LinkedIn](#), [Facebook](#) でご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

ソニー・ホンダモビリティ株式会社

Communications/PR press@sony-honda-mobility.com